

Ⅰ学期終業式を終えて

7月17日(金)、Ⅰ学期の終業式を行いました。当日は、連日の暑さに伴う熱中症対策のため、各教室を繋いだオンライン形式での実施となりました。終業式では、私からの話をはじめ、生徒代表によるⅠ学期の振り返り、生徒指導担当からの夏休みの生活についての注意を行いました。画面越しではありましたが、どのクラスの生徒たちも真剣な表情で耳を傾けていました。ここで、私が終業式で生徒たちに伝えた式辞の内容を紹介します。

● Ⅰ学期を振り返って

今日でⅠ学期が終わりますが、今振り返ってみて、どんなⅠ学期でしたか。Ⅰ学期には、体育会や生徒総会、備前東地区の総体、そして2年生の神戸研修など、たくさんの行事がありました。忙しい中ではありましたが、実行委員や生徒会執行部を中心に、当日だけでなく、準備の段階から真剣に取り組む姿が見られました。どの行事も大きな成果を上げることができたのは、皆さん一人ひとりの協力のおかげです。ありがとうございました。

まずは、たくさんの行事を通して見せてくれた生徒たちの輝く姿への感謝を伝えました。実行委員や執行部だけでなく、全員の協力があつたからこそ成功だったと感じています。一方で、4月の始業式で私が皆さんに意識してほしいと伝えた「3つのこと」については、振り返りとこれからの課題を話しました。

①挨拶は自分から先にすること、②その場に応じて正しく判断すること、③失敗を恐れず挑戦すること、この3つを意識して生活することはできましたか。挨拶については、挨拶をする人は増えてきましたが、「自分から先に」という部分では、まだ課題が残っています。自分から積極的に挨拶をするよう心がけていきましょう。「その場に応じて正しく判断する」についても、身だしなみや言葉遣い、交通ルール面で課題が見られました。時と場に応じて正しく判断し、行動していきましょう。「失敗を恐れず挑戦すること」については、行事や部活動で高い壁に挑む姿が見られました。挑戦した経験は、皆さんを確実に成長させています。

できたことは自信にし、課題が見つかった部分はこれからの伸びしろとして、ぜひ意識を変えていってほしいと思っています。

● 充実した夏休みにするために

いよいよ、明日から夏休みです。長期の休みを迎える生徒たちへ、ある心理学者の言葉を贈りました。

「心が変われば行動が変わる。行動が変われば習慣が変わる。習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。」

過去を変えることはできませんが、未来は、これからの行動によっていくらかでも変えることができます。まずは、自分の心や考え方を改めて、行動してみてください。きっと充実した夏休みになると思います。

長い夏休み、自由に使える時間が増えるからこそ、まずは「心」や「考え方」を少しだけ改めて、新しい一步を踏み出してほしいと願っています。

生徒指導からの話にもあったように、規則正しい生活を心がけ、交通ルールやマナーをしっかり守って、安全で健康な毎日をお過ごしください。2学期の始業式で、一回りも二回りもたくましく成長した皆さんに笑顔で会えることを楽しみにしています。

保護者の皆様、地域の皆様、この1学期の間、本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。